

一般社団法人 日本薬学教育学会 第2回理事会 議事録

開催日時：令和7年11月13日（木）9：30～12：10

開催場所：WEB会議システム（ZOOM）による開催

理事：乾 賢一、有田 悦子、石川 さと子、木内 祐二、木下 淳、小佐野 博史、鈴木 匡、  
高橋 一栄、武田 香陽子、永井 純也、長津 雅則、平田 収正、三浦 典子

監事：亀井 美和子、中村 明弘

<欠席> 入江 徹美、奥田 真弘、長谷川 洋一

事務局：横川 和代、石山 詩織

議事に先立ち、定款第35条第2項に基づき、議事録には理事長、出席監事が記名押印することが確認された。

議事：

I. 議事録承認の件

1. 前回理事会議事録案

副理事長より、2025年度第1回理事会の議事録（案）が示され、承認された。また、日本薬系学会連合の委員として当会から推薦された理事が、日本薬系学会連合の理事に承認されたことが報告された。

2. 2025年度定時社員総会議事録案

副理事長より、2025年度定時社員総会の議事録（案）が示され、承認された。

II. 協議事項

1. 2025年度収支予算（案）の件

事務局より、2025年度収支予算（案）について報告され、承認された。

2. 役員選挙の実施の件

理事長より、安原真人先生、灘井雅行先生、富永佳子先生の3名を選挙管理委員会委員として選任したことが報告され、承認された。

事務局より、役員選挙の実施について報告され、対応について確認された。

3. 将来構想委員会（案）の件

将来構想委員会の担当理事より、将来構想委員会について報告され、承認された。委員会名や、今後の活動内容については、今後も検討を続けていくこととした。

4. その他

副理事長より、第58回日本医学教育学会学術大会で、日本医学教育学会とコラボレーションしたシンポジウムを行うことが報告され、承認された。

### III. 報告事項

#### 1. 第10回大会実施の件

第10回大会長より提出された第10回大会実施報告書に基づいて、大会の概要が報告された。参加登録のあった参加者数は806名（内訳：一般565名（機関会員12名、招待42名）、学生241名）、報道関係者が22名、参加登録のなかった参加者（他学会からの見学、企業等）が162名と盛況であった。今後、大会準備金の送金については、事務局より大会長に連絡をすることとした。

#### 2. 第11回大会準備状況の件

第11回大会実行委員長より、第11回日本薬学教育学会大会の準備状況について報告された。大会ホームページが開設され、大会組織や招待講演等について準備が進んでいることが報告された。なお、社員総会は8月23日（日）の開催が予定されている。

#### 3. 委員会報告

##### ・編集委員会

欠席の編集委員長に代わり副理事長より、「薬学教育」のJ-STAGE公開状況・「薬学教育」への論文投稿・審査状況について報告された。

##### ・薬学教育カリキュラム検討委員会

薬学教育カリキュラム検討委員長より、第10回日本薬学教育学会大会での報道の在り方について、報道関係者の動向を把握するための報道デスクの設置について提案された。報道関係者との関わり方について今後も学会として検討していくこととなった。

薬学教育カリキュラム検討委員会企画のワークショップの開催を予定していることが報告された。報道関係者とも連携を深めながら、ワークショップのテーマを決定するよう計画していることが報告された。

##### ・ICT教育委員会

ICT教育委員長より、日本医学教育学会とICT教育委員会が連携して共同シンポジウムの応募準備を進めていることが報告された。また、日本医学教育学会が開催している「生成AIに関するシンポジウム」に、ICT教育委員長が講師として協力することが報告された。当学会のAI使用指針については、編集委員会を中心に、今後協議をしていくこととなった。

#### 4. 担当理事報告

##### ・総務担当

欠席の総務担当理事に代わり副理事長より、3件の後援名義依頼使用について確認された。すべて「承諾」として回答されていることが報告された。また、日本薬系連合学会からの「気候変動と健康に関する調査」について、総務担当理事が対応を行うことが報告された。

・生涯教育担当

生涯教育担当理事より、第19回日本緩和医療薬学会年会にて、日本緩和医療薬学会との合同シンポジウムが計画されていること、同年会と第11回日本薬学教育学会大会が協賛として、お互いのホームページ上にバナーが掲載されていることが報告された。

・連携教育担当

音声トラブルのあった連携教育担当理事に代わり、理事長より第10回日本薬学教育学会大会で開催されたワークショップ、第18回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会の後援について報告された。

5. 理事長報告

理事長より、理事長職務実施状況、第12回アジア薬科大学協会カンファレンス2025の開催状況、機関会員増加への働きかけなどについて報告された。

6. 会員登録状況報告

事務局より資料に基づいて2025年11月12日時点の会員数の増減・会費納入状況について報告された。個人会員は765名で、2025年度の会費納入率は77.9%、学生会員は71名で会費納入率は33.8%、機関会員は68件で会費納入率100%、賛助会員は8社で会費納入率87.5%であった。会員数は全912件であることが報告された。また、会費の納入が確認できない賛助会員に対して、事務局より会費納入の連絡を行うことが確認された。

7. 会員資格喪失対象者確認

事務局より会員資格喪失の対象となる会費未納者について郵送、メールにて数回の督促を行った結果について報告された。今後、再度請求書・メールでの督促を行うことが確認された。

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに記名押印する。

令和7年11月13日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 亀井美和子

監 事 中村 明弘